

11月1日は、本格焼酎と泡盛の日でした。

8月～9月頃に仕込まれた新酒が飲めるようになるのが、11月1日前後であることからこの日になったようです。

また、出雲大社に集まっていた全国の土地神様が、お国に帰るめでたい日でもあるからだそうです。

焼酎は製法上の分類により、連続式蒸留焼酎（焼酎甲類）と単式蒸留焼酎（焼酎乙類）に分けられます。

そして、近年増えてきた混和焼酎（連続式蒸留焼酎と単式蒸留焼酎のブレンドなど）の表示にはいままで基準がなく、紛らわしい表示が誤認させやすくなるなどから、単式蒸留焼酎の焼酎は「本格焼酎」と表示するようになっていきます。

原料の風味が生かされている本格焼酎を購入する際には表記を気にすると間違いがなさそうです！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第476号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞ活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・「低コスト水位計測技術」の公募について
- ・第400回技術サロンを11月11日にZoomウェビナーで開催します！
- ・第75回 新技術セミナーを「下水道事業が抱える課題の解決に向けて」をテーマにZoomウェビナーで開催します！

■機構の行事予定

- ・今週はありません。

■Tea Break

- ・緊急事態宣言が明けて
(外に出たいさんからの投稿です)

■ピックアップ！機構情報

- ・下水道機構の研究開発動向
(～エンジニアリングリポート・新研究テーマの紹介～)

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・11/1付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。○。

●「低コスト水位計測技術」の公募について

「低コスト水位計測技術」の公募を開始しました。

募集締め切りは令和3年11月5日（金）正午です。

※詳細はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/2021-10-18-collaboration1>

●第400回技術サロンを11月11日に開催します！

今回は、国土交通省 国土技術政策総合研究所 下水道研究室 主任研究官 茨木 誠様

より、ご講演頂きます。

インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和3年11月11日(木) 16:00~17:00

場所：Zoomウェビナー

講演者：国土交通省 国土技術政策総合研究所 下水道研究室 主任研究官 茨木 誠氏

テーマ：ベトナムにおける下水道の現状と課題

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon400>

●第75回 新技術セミナーを「下水道事業が抱える課題の解決に向けて」をテーマにZoomウェビナーで開催します！

本セミナーでは、国土交通省下水道部の松原下水道事業課長をお招きしご講演いただくとともに、当機構より下水道事業が抱える課題の解決に向けた発表を行います。また、これらの発表においては、当機構と共同研究に取り組んだ自治体のご担当者にごゲストとして参画いただき、セミナーを展開していく予定です。

※地域ブロック毎に開催いたします。

【①北海道・東北・北陸ブロック】

日時：令和3年11月18日(木) 9:30~11:50

場所：Zoomウェビナー(下水道機構ホームページ(特設ページ))

【②関東ブロック】

日時：令和3年11月18日(木) 13:30~15:50

場所：Zoomウェビナー(下水道機構ホームページ(特設ページ))

【③中部・近畿ブロック】

日時：令和3年11月19日(金) 9:30~11:50

場所：Zoomウェビナー(下水道機構ホームページ(特設ページ))

【④中国・四国・九州・沖縄ブロック】

日時：令和3年11月19日(金) 13:30~15:50

場所：Zoomウェビナー(下水道機構ホームページ(特設ページ))

※各ブロックの詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/new-tech-seminar75>

機構の行事予定

。 。 ○。

●今週はありません。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。 。 ○。

●緊急事態宣言が明けて

(外に出たいさんからの投稿です)

少しずつ出歩く人の量が増えてきているのを感じることで、以前の生活が戻ってきていることに喜びを感じる一方、朝の通勤電車の人の多さに恐怖すら感じている、未だワクチンを接種できていない私です。

「なんでテレワークが浸透したのにこんなに人がいるんだ」と、スーツを着て出勤する自分を半分自虐しながら、人が少ない車両を探して、日々ホームをさまよっています。

そんな状況でも外に出たいと思い、人のいない時間を狙って、近くの河原を散歩するのが最近の楽しみの一つです。

ある日、いつも通り日光浴と外の空気を吸って心地よくなっていたとき、周りに人がいないことを確認して、マスクを外して深呼吸をすると、当たり前になったマスクが煩わしいと感じるほど、気持ちがよかったです。

このままコロナが収束してくれればいいなと感じた、1日でした。

ピックアップ！機構情報

(下水道機構情報 Vol. 17 No. 33 2021.8 夏季号の中から記事をご紹介します)

●下水道機構の研究開発動向

(～エンジニアリングリポート・新研究テーマの紹介～)

本機構では、産学官の知識と経験を結集して、下水道事業における課題を解決するための調査、研究、開発、評価を行い、その成果を普及・啓発し、下水道事業への導入促進を目的とした事業を展開しています。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2021-11-01-quarterly1>

WEB版機関誌下水道機構情報Plus+ 21号（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter21>

下水道機構情報Vol. 17 No. 33 2021.8（最新刊）

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly33>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

はしわたし（みなさまの情報交流の場です）

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

国からの情報

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

下水道ホットインフォメーション（2021.11.1の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 若公崇敏

おはようございます。今日から11月ですね。

本年5月に交付された流域治水関連法のうち、6ヶ月以内施行の内容が本日より施行されます。

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo02_hh_000030.html

詳細については今号ヘッドラインにてご紹介しておりますので、そちらをご確認ください。

今号では、今年4月入省のルーキーで、入省してすぐに法改正の国会審議、

その後半年間の法施行に向けて、怒濤の日々を過ごしてきた真田さんをご紹介します。

下水道企画課法規係の真田です。

本年4月1日に事務系で入省し、あっという間に約半年が経過しました。

東日本大震災の経験から、災害対策に興味を持ったこと、また、近年の集中豪雨等の災害により、当たり前の日常を守るための社会インフラや公共交通等を維持・発展させるための政策に従事したいという思いを持ち、国土交通省に入省しました。

入省後、初めての配属先として、重要な社会インフラであり、浸水被害対策にも寄与することができる下水道部の一員となることができ、大変光栄に思っております。

現在の業務内容としては、法令関係の業務を始めとして、税制や地方分権等の様々な業務を通して、下水道について勉強させていただきながら、日々奮闘しております。これまでは、日常において下水道について意識することはほとんどなく、恥ずかしながら、自分が下水道使用料を支払っていることすら認識しておりませんでした。業務を通じて、毎日当たり前に下水道を利用できることの有難さに気が付くことができ、以来、料理の際に出るごみ等、下水道に流すものにも少し気を遣うようになり、環境への配慮の意識を高めることができたように感じております。

本来、下水道関係の皆様とは、様々なイベント等を通して交流させていただける機会があるとのことで、今般のコロナ禍でそのような機会が減ってしまっていることは、大変残念ですが、状況が落ち着き、皆様と対面でお会いできる日を心待ちにしております。今後ともよろしく願いいたします！

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 流域治水関連法（6ヶ月以内施行分）が本日11月1日に施行されました！（国土交通省）
- 下水道政策研究委員会「脱炭素社会への貢献のあり方検討小委員会」の開催について（国土交通省・日本下水道協会）
- 処理場等の維持管理作業における安全の確保について（国土交通省）
- 市民科学勉強会（ワークショップ） Web 開催のお知らせ（国土交通省）
- 「第2回下水道共通プラットフォームあり方検討委員会」を開催しました（（公社）日本下水道協会）
- 「JS新技術セミナー」を開催します（日本下水道事業団）
- 令和3年度災害時支援者育成講習会（全国上下水道コンサルタント協会）

○流域治水関連法（6ヶ月以内施行分）が本日11月1日に施行されました！（国土交通省）

下水道法改正等も内容に含む流域治水関連法が本年5月10日に公布され、雨水出水浸水想定区域の対象排水施設拡大（水防法改正）や樋門等の操作規則義務付け（下水道法改正）等については、7月15日に既に施行されているところですが、事業計画への計画降雨の位置づけや雨水貯留浸透施設整備計画の認定制度の創設（下水道法改正）等について、本日11月1日に施行されましたので、下水道関係の改正の概要等を紹介させていただきます。

1. 改正の背景

近年、全国各地で水災害が激甚化・頻発化していること等に対応し、国や流域自治体、企業・住民等、あらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」の実効性を高めるための「流域治水関連法」が、本年5月10日に公布されました。同法の一部は既に本年7月15日（木）に施行済みであるところ、今回、その他の部分について施行するとともに、当該施行に必要な規定の整備等を行うための政令等を制定することとなりました。

2. 下水道関係の改正概要

下水道関係の改正事項は、大きく分けて、以下の3点となります。

- ①公共下水道における事業計画への計画降雨の位置づけ（下水道法第5条、下水道法施行令第4条の2及び同令第5条の2等の改正）
- ②樋門等の点検義務付け関係（下水道法施行令第18条、下水道法施行規則第4条の5等の改正）
- ③下水道法に基づく雨水貯留浸透施設整備計画に基づく認定制度創設関係（下水道法第25条の10～第25条の21等の改正）

なお、全国の地方公共団体のみなさまには、本日11月1日中に、流域治水関連法（6ヶ月以内施行）に係る施行通知等を発出予定ですので、詳細についてはそちらをご確認ください。

○下水道政策研究委員会「脱炭素社会への貢献のあり方検討小委員会」の開催について（国土交通省・日本下水道協会）

10/1（金）に国土交通省と日本下水道協会の共催で、下水道政策研究委員会「脱炭素社会への貢献のあり方検討小委員会」を立ち上げました。第1回の検討会では、2030年目標の達成、2050年カーボンニュートラルに向けた論点を洗い出していたが、特に、下水処理システム全体の高いポテンシャルに着目し、地域全体に貢献するよう、

他分野との連携を深めていくことが重要とのご意見をいただきました。
これらの取り組みを進めるにあたっては、多様な主体が一丸となって取り組んでいくことが重要であり、10/27（水）に開催された第2回小委員会では各委員からの取り組み事例と今後推進すべき施策についてご意見をいただきました。

カーボンニュートラルの実現に向けて、下水道政策の取組を本格化します！（第1回小委員会）

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000481.html

下水道におけるこれまでの温暖化対策の具体的な課題と今後の課題解決方策について議論します（第2回小委員会）

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000484.html

小委員会は非公開での開催となりますが、資料と議事要旨は以下のページにて速やかに公開しておりますので、是非ともご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo_sewage_tk_000734.html

○処理場等の維持管理作業における安全の確保について（国土交通省）

令和3年10月22日に千葉県流域下水道の終末処理場の上部利用施設において、植栽管理作業を行っていた委託先作業員が樹脂製のトッライトから直下の最終沈殿池に墜落し、死亡する事故が発生いたしました。
国土交通省では10月25日付で事務連絡「処理場等の維持管理作業における安全の確保について」を各下水道管理者に対して発出しました。各下水道管理者におかれましては、今一度、処理場等の危険個所の把握・作業手順の見直し・委託先への指導を行うなど、維持管理作業における安全確保の徹底を図られようをお願いいたします。

<https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/content/001428968.pdf>

○市民科学勉強会（ワークショップ） Web 開催のお知らせ（国土交通省）

国土交通省では、下水道の市民科学を着実に実施していくための「戦略会議」の位置づけとして、市民科学に関心をもつ地方公共団体等が集い、取り組み方をともに考える場として、ワークショップ形式の「市民科学勉強会」をオンラインで開催します。

日 時：令和4年1月14日（金）14時30分～17時（予定）

開催方法：ZoomでのWEB開催

参加者：自治体、企業、活動団体等、プロジェクト関係者

主 催：国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付

支 援：GKPチーム市民科学

※参加をご希望の方は、以下メールアドレスに連絡をいただければ、後ほど参加申込書を送付させていただきます。（11月15日〆切）

国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付 市民科学プロジェクト事務局

E-mail hqt-shiminkagaku-group@gxb.mlit.go.jp

<<mailto:hqt-shiminkagaku-group@gxb.mlit.go.jp>>

○「第2回下水道共通プラットフォームあり方検討委員会」を開催しました（（公社）日本下水道協会）

10/20（水）に第2回下水道共通プラットフォームあり方検討委員会を開催しました。
この委員会は、昨年度の「下水道政策研究委員会制度小委員会」で示されたストックマネジメントの高度化に向け、下水道管路について、中小都市における台帳の電子化、地方公共団体におけるプラットフォームの活用、民間や国の機関等におけるデータの利活用の推進等を目的に
共通プラットフォームの構築に向けた検討を行うため設置されたもので、8/3に第1回委員会を開催しています。
第2回となる今回は、共通プラットフォームにかかるデータの受け渡し手順や共通プラットフォーム構築に向けて
必要な施策、ロードマップについて議論いただきました。
当日の資料等については、以下のホームページよりご覧いただけます。

<https://www.jswa.jp/digital-transformation/page-21757/>

○「JS新技術セミナー」を開催します（日本下水道事業団）

日本下水道事業団では、以下開催概要にて「JS新技術セミナー」を開催します。本セミナーでは、地方公共団体の皆さまが、下水道事業において抱えていらっしゃる様々なニーズや課題に対して、日本下水道事業団(JS)がご提案する新技術について、導入事例も含め、分かりやすくご紹介します。

【開催概要】

日 時：令和3年12月1日（水）13:30～15:30

開催方法：Zoomウェビナー

定 員：500名

参加費用：無料

お申込み方法等の詳細

以下URLからご登録をお願いいたします。

https://jswa-go-jp.zoom.us/webinar/register/WN_H2tHzAKHS6eDjz1PrOKD_A

※ご登録されましたメールアドレスへZoomの接続先が送信されます。

JS新技術セミナーパンフレット

<https://www.jswa.go.jp/whatsnew/2021pdf/20211004.pdf>

ご紹介する技術は、ニーズに応える新技術（パンフレット）に掲載しております。

<https://www.jswa.go.jp/g/g04/pdf/2021shingijutu.pdf>

お問合せ先：

日本下水道事業団技術戦略部 < gikai@jswa.go.jp <<mailto:gikai@jswa.go.jp>> >

○令和3年度災害時支援者育成講習会（全国上下水道コンサルタント協会）

水コン協は11月19日（金）13時30分より、「災害時支援者育成講習会」を開催いたします。Zoomウェビナーによるオンライン講習会です。水コン協会員のほか、地方公共団体職員、管路協会員も参加できます。水コン協は本講習会を継続的に実施しています。講師は、実際に被災現場で下水道施設の復旧・復興に直接携わった水コン協会員を中心として、被災現場での経験等を交えてわかりやすい説明を行います。

多くの方のご参加をお待ちしています。

開催日時 11月19日（金） 13:30～17:00（13:00入室可）

プログラム

第1部 13:30～14:00 災害復旧とは（株）東京設計事務所 出来山敏久

第2部 14:00～15:00 管路施設の災害復旧（株）日水コン 福島真一

第3部 15:15～16:15 処理場・ポンプ場施設の災害復旧 日本水工設計(株) 小宮善幸

第4部 16:15～16:45 災害復旧支援パターンと契約（株）日水コン 山本整

募集人数 500名（先着）水コン協会員、管路協会員及び地方公共団体職員を対象とします。

申込期限及び申込方法

11月12日（金）までに、水コン協HPからお申し込みください。

<https://www.suikon.or.jp/seminar/hq/2021/20211119/>

問合せ先（公社）全国上下水道コンサルタント協会調査課 幡豆（はず）

03-6806-5751 hazu@suikon.or.jp <<mailto:hazu@suikon.or.jp>>

【参考情報】

東京23区のマンホール蓋をコンプせよ。インフラ老朽化対策に「シビックテック」の力 <10/25 HUFFPOST>

https://www.huffingtonpost.jp/entry/story_jp_61763fb1e4b010d93312d3e2

【ミッション】予算100万円で東京23区的全マンホール写真を確保せよ 41万個クリアにプレーヤーたちが挑む <10/26 まいどなニュース>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/08c0756157dcc039a146104f08225206c21b992a>

新型コロナ流行の予兆をつかむ「下水調査」 <10/25 日テレNEWS24>

<https://www.news24.jp/nnn/news111a95dollyhc9i3rn7.html>

新型コロナ流行のヒントは“下水”にあり…県がウイルス濃度の変化を調査 四国初の取り組み【香川】 <10/25 OHK岡山放送>

<https://www.ohk.co.jp/data/12984/pages/>

下水から感染拡大兆候つかむ 四国初 新型コロナ濃度調査開始 <10/25 NHK News Web>

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/takamatsu/20211025/8030011370.html>

下水道の水から新型コロナウイルスの感染拡大を予測する調査始まる【香川】 <10/25 RSK山陽放送>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/9aacb6ef1f0ec4ab9ea52a0645bfcc81dbfe3996>

水田の洪水防止機能 耕作放棄で能力減 棚田は土砂崩壊発生しやすく <10/26 毎日新聞>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/f56d22d4c4786bbe7686832d07ddc438006a5c71>

「流域治水」で災害に強いまち目指せ <10/27 サンデー毎日×週刊エコノミストOnline 社会>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/cdfb05080874ab32ded2b6c59c3fd2bd3e87de01?page=3>

東京の街を守る！ “マンホールのふた” 撮影で賞金も <10/27 テレビ朝日>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/6e68569a76830cf4a1bb0aa627042da0772118f6>

埼玉西武栗山選手 2000安打達成マンホール蓋 <10/28 テレ玉 埼玉>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/0911c9f4035a0aa328b9ead09a2a2f47016a9ba7>

地下に潜る「ロボット犬」、下水道管の問題を調査 <10/29 人民網日本語版>
<http://j.people.com.cn/n3/2021/1029/c95952-9913077.html>

「TOKYOデザインマンホールデジタルラリー」の開催及び「マンホールカード特別版」第2弾15種の配布について <10/29 東京都下水道局>
<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2021/10/29/09.html>

インドで子供が遊んでいた爆竹の火が下水道内のガスに引火 <10/29 Yahoo!ニュース>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/b06c445863be6a33c7907b6a3140d9de8ce9dc07>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから
→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニュースレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>